

科目名：歯科予防処置Ⅰ＜歯周病予防Ⅰ＞		必	1単位 (45時間)	
(Practice of Oral Prophylaxis I < Periodontosis Prevention I >) 履修年次/時期：1年次 後期 授業形態：講義・演習 担当教員： 中向井政子、片岡あい子、田島小百合、劉彦君 (全員実務経験有)				
学修目的	歯周病を予防し、人々の歯・口腔の健康を維持・増進させるために必要な、専門的知識、技術および態度を修得する。 CP 3、4、6 に関連する。科目 No. S1C10H23			
この科目が目的としているDP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○	
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○	
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○	
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎	
		(3) 社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	○	
	3. 口腔の健康支援を通し、全身の健康を守る高度な専門的能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○	
		(2) 優しさに溢れる歯科衛生士として地域社会に貢献する能力を有する。	○	
		(3) 歯科衛生士としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○	
	◎： この講義・演習・実習と最も関連があるDP			
	○： この講義・演習・実習と関連があるDP			
到達目標	衛生的で安全に、かつ適切にインスツルメントを使用し、模型上で基本的な歯周病予防のための歯石除去操作を行なうことができる。 ① 歯・歯周組織の検査（フローピング）ができる。 ② 手用スクレーラーの種類と特徴を説明できる。 ③ シックルスクレーラーの操作方法を説明できる。 ④ シックルスクレーラーを適切に操作できる。 ⑤ キュレットの操作方法を説明できる。 キュレットを適切に操作できる。			
授業概要	前期に学習した基礎科目の知識をもとに、模型上にて歯周疾患予防のための検査方法（フローピング、エクスプローリング）を修得し、歯周病予防を目的とした安全かつ適切な歯石除去法（全顎シックルスクレーラー操作、全顎キュレット操作）の技術を修得する。			
評価方法	本試験（実技試験）：80%、 受講状況・実習態度：20% ルーブリックによる評価を併せて行う。 試験に対するフィードバックは掲示で行う。			
予習・復習時間	【予習】0.9時間 【復習】0.9時間			
教科書	『最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版』全国歯科衛生士教育協議会監修：医歯薬出版			

<p>参考書</p>	<p>『最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版』 全国歯科衛生士教育協議会監修：医歯薬出版 その他随時紹介します。</p>
<p>マイアワ- 連絡先</p>	<p>中向井政子 月～金 16:30～17:00 3号館2階研究室 nakamukai@kdu.ac.jp 片岡あい子 月～金 16:40～17:00 3号館2階研究室 kataoka@kdu.ac.jp 田島小百合 月～金 16:40～17:00 3号館2階教員室 tashima@kdu.ac.jp 劉彦君 月～金 16:30～17:00 3号館2階研究室 ryu@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします</p>

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1 A (/) B	<p>【歯・歯周組織検査の手技・スケーラー操作の基礎】</p> <p>①歯・歯周組織の検査について説明できる</p> <p>②プローブの基本的操作方法を理解する</p> <p>③シクルスケーラーの構成を理解する</p> <p>④シクルスケーラー操作の基本を理解する</p> <p>⑤手の運動を理解する</p> <p>⑥執筆状変法把持法を理解する</p> <p>⑦清潔域・不潔域を理解する</p> <p>⑧マニキンの取り扱いができる</p>	<p>教科書 P18-21、144-149、185-201</p> <p>【キーワード】プロービング、ポケットデプス、執筆状変法把持法、マキシラアングル、ヘッドローション、ポジション、シクルスケーラー、カッピングエッジ、シャンク、ハンドル、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、前腕回転運動、手指屈伸運動、手根関節運動</p>	<p>講義・演習</p> <p>○中向井 片岡 田島</p>
2 (/)	<p>【マニキン1】シクルスケーラー：前歯部唇面</p> <p>①執筆状変法把持法ができる</p> <p>②シクルスケーラー操作の基本を理解する</p> <p>③前歯部唇面の操作の基本を身につける</p> <p>④プロービングを実施できる</p> <p>⑤記録の方法を理解する</p> <p>⑥歯の動揺度を診査できる</p> <p>⑦清潔域・不潔域の区別ができる</p> <p>⑧マニキンの取り扱いができる</p>	<p>教科書 P144-150、185-201</p> <p>【キーワード】カッピングエッジ、シャンク、ハンドル、執筆状変法把持法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、プロービング、ポジション、</p>	<p>講義・演習</p> <p>○中向井 片岡 田島</p>
3 (/)	<p>【マニキン 2】シクルスケーラー：前歯部舌・口蓋面</p> <p>①執筆状変法把持法ができる</p> <p>②シクルスケーラー操作の基本を理解する</p> <p>③前歯部唇面を適切に操作できる</p> <p>④前歯部舌・口蓋面の操作の基本を身につける</p> <p>⑤デンタルミラーが操作できる</p> <p>⑥歯肉縁上のエキスポローリングを実施できる</p> <p>⑦清潔域・不潔域の区別ができる</p> <p>⑧マニキンの取り扱いができる</p>	<p>教科書 P144-149、185-201、220-222 を読む</p> <p>前歯部舌・口蓋側シクルスケーラー操作の復習</p> <p>【キーワード】カッピングエッジ、シャンク、ハンドル、執筆状変法把持法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、縁上エキスポローリング、ポジション、ミラーテクニック</p>	<p>演習</p> <p>中向井 ○片岡 田島</p>
4 (/)	<p>【マニキン 3】シクルスケーラー：前歯部復習・上顎臼歯部</p> <p>①執筆状変法把持法ができる</p> <p>②シクルスケーラー操作の基本を理解する</p> <p>③前歯部を適切に操作できる</p> <p>④シクルスケーラーで上顎臼歯部操作の基本を理解する</p> <p>⑤デンタルミラーが操作できる</p> <p>⑥前歯部エキスポローリングの基本的操作方法を理解する</p> <p>⑦清潔域・不潔域の区別ができる</p> <p>⑧マニキンの取り扱いができる</p>	<p>教科書 P139-140、185-201、220-222 を読む</p> <p>【キーワード】カッピングエッジ、シャンク、ハンドル、臼歯部用シクルスケーラー、執筆状変法把持法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、エキスポローリング、ポジション、ミラーテクニック</p>	<p>演習</p> <p>中向井 ○片岡 田島</p>

5 (/)	<p>【マニキン 4】シクルスケーラー：下顎臼歯部</p> <p>①執筆状変法把持法ができる</p> <p>②シクルスケーラー下顎臼歯部操作の基本を理解する</p> <p>③前歯部を適切に操作できる</p> <p>④デンタルミラーが操作できる</p> <p>⑤動揺度の検査が実施できる</p> <p>⑥清潔域・不潔域の区別ができる</p> <p>⑦マニキンの取り扱いができる</p>	<p>教科書 P144-149、185-201、220-222 を読む</p> <p>【キーワード】カッピングエッジ、第 1 シャンク、ハンドル、執筆状変法把持法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、動揺度検査、ポジション、ミラーテクニック</p>	<p>演習</p> <p>中向井</p> <p>片岡</p> <p>○田島</p>
6 (/)	<p>【マニキン 5】シクルスケーラー操作復習</p> <p>①執筆状変法把持法ができる</p> <p>②シクルスケーラーで前歯部、臼歯部を適切に操作できる</p> <p>④デンタルミラーが操作できる</p> <p>⑤ブローピングを実施できる</p> <p>⑥清潔域・不潔域の区別ができる</p> <p>⑦マニキンの取り扱いができる</p>	<p>教科書 P139-140、185-201、220-222 を読む</p> <p>【キーワード】カッピングエッジ、第 1 シャンク、ハンドル、執筆状変法把持法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、エキスポローリング、ポジション、ミラーテクニック</p>	<p>演習</p> <p>中向井</p> <p>片岡</p> <p>○田島</p>
7 (/)	<p>【マニキン 6】シクルスケーラー：全顎</p> <p>①執筆状変法把持法ができる</p> <p>②シクルスケーラーで全顎を操作できる</p> <p>③デンタルミラーが操作できる</p> <p>④シクルスケーラー操作についてポイントを説明できる</p>	<p>教科書 P185-201、220-222 を読む</p> <p>【キーワード】カッピングエッジ、第 1 シャンク、ハンドル、執筆状変法把持法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、部位別到達度</p>	<p>演習</p> <p>○中向井</p> <p>片岡</p> <p>田島</p>
8 (/)	<p>【マニキン 7】キュレット：前歯部唇面</p> <p>①執筆状変法把持法ができる</p> <p>②キュレットの特徴を説明できる</p> <p>③キュレット操作の基本を理解する</p> <p>④前歯部唇面の操作の基本を身につける</p> <p>⑤歯肉縁下のエキスポローリングを実施できる</p>	<p>教科書 P139-140、185-201 を読む</p> <p>【キーワード】キュレット、ユニバーサルタイプ、グレイシータイプ、カッピングエッジ、第 1 シャンク、執筆状変法把持法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、ポジション</p>	<p>演習</p> <p>○中向井</p> <p>片岡</p> <p>田島</p>
9 (/)	<p>【マニキン 8】キュレット：前歯部舌・口蓋面</p> <p>①執筆状変法把持法ができる</p> <p>②キュレットの特徴を説明できる</p> <p>③キュレット操作の基本を理解する</p> <p>④前歯部舌・口蓋面の操作の基本を身につける</p> <p>⑤前歯部唇面の操作ができる</p> <p>⑥ブローピングに熟練する</p>	<p>教科書 P144-149、185-201、220-222 を読む</p> <p>【キーワード】キュレット、グレイシータイプ、カッピングエッジ、第 1 シャンク、執筆状変法把持法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、ブローピング</p>	<p>演習</p> <p>○中向井</p> <p>片岡</p> <p>田島</p>
10 (/)	<p>【マニキン 9】キュレット：上顎臼歯部</p> <p>①執筆状変法把持法ができる</p> <p>②キュレットの特徴を説明できる</p>	<p>教科書 P139-140、185-201、220-222 を読む</p> <p>【キーワード】キュレット、グレイシー</p>	<p>演習</p> <p>○中向井</p> <p>片岡</p>

	<p>③キュレットで前歯部を適切に操作できる</p> <p>④シックルスケーラー操作に熟練する</p> <p>⑤エキスポローリングに熟練する</p>	<p>ータイプ、カッピングエッジ、第 1 シャンク、執筆状変法把持法、レスト、 適正角度、側方圧、ストローク、エキ スプロローリング</p>	<p>田島</p>
11 (/)	<p>【マニキン 10】キュレット：下顎臼歯部</p> <p>①執筆状変法把持法ができる</p> <p>②臼歯部用キュレットの特徴を理解する</p> <p>③キュレットで下顎臼歯部を適切に操作できる</p> <p>④キュレットで前歯部を適切に操作できる</p>	<p>教科書 P185-201、220- 222 を読む</p> <p>【キーワード】キュレット、グレーシ ータイプ、カッピングエッジ、第 1 シャンク、執筆状変法把持法、レスト、 適正角度、側方圧、ストローク</p>	<p>演習</p> <p>○中向井</p> <p>片岡</p> <p>田島</p>
12 (/)	<p>【マニキン 11】シックル・キュレット：全顎復習</p> <p>①執筆状変法把持法ができる</p> <p>②シックルとキュレットで上顎を適切に操作できる</p> <p>③シックルとキュレットで下部を適切に操作できる</p>	<p>教科書 P185-201、220-222 を読 む</p> <p>【キーワード】キュレット、グレーシ ータイプ、カッピングエッジ、第 1 シャンク、執筆状変法把持法、レスト、 適正角度、側方圧、ストローク</p>	<p>演習</p> <p>○中向井</p> <p>片岡</p> <p>田島</p>